

戸塚第二地区社会福祉協議会
会長 西村邦夫

意義ある総会だった

平成 29 年度 戸塚第二地区社会福祉協議会総会の報告

さる5月24日、矢沢町内会館において本会の通常総会が行われました。

実方事務局長の司会進行のもとに総会構成員出席者全員の自己紹介があり、和やかな雰囲気ではじまりました。初めに西村会長は挨拶の中で、まず地域弱者のことを思い、皆さんがこの町に住んで良かったと感じられる町づくりを、ハートプランに従って進めていきたい。中でも災害対策について、地域全体としてどのようにしたら良いかを考え、連合町内会と共に進めていく必要があるとの考えを示された。

第1号議題の活動報告では昨年度の特記事項として ◎年間計画は全項目にわたり計画通り実施された ◎とくに新たに発足された“とつ2ウォーキング”は順調に運営されている ◎住民への情報提供”社協だより“は、2か月に1度確実に全戸配布された、との3点を強調して報告された。

引き続き第2号議題の決算報告は山口会計が、監査報告は梶ヶ谷・松本両監事により行われ、両議題とも満場一致で承認された。

なお、梶ヶ谷監事からは、会計監査のみでなく会務全般わたり執行状況について監査結果が述べられ、出席者の関心を引いた。

次に、第3・4号議案の事業計画案と予算案については、会長が説明した。中でも予算案に関しては、過去数年間の資料を示し、繰越金が年次的に10万円単位の減少を見ていることに危機感を持っており、今年度で手当てをしないと来年はマイナスになる可能性があり、今度の予算案でその点の改革を行ったと、具体的に項目に触れて説明があった。

この間、石井理事よりとつ2ウォーキングの予算額についての質疑応答があったが、全体としては各活動の予算の見直し等が功を奏して、努力の跡がみられる案が上程され、全会一致で承認された。

最後に金子相談役とオブザーバーの方々に感想を述べていただき閉会した。

全体として秩序ある会の運営がみられ、ますます充実した活動が行われる反面、予算を削減して行かざるを得ない実情が伺いしれる総会でした。

戸塚第二地区社会福祉協議会 鈴木祐司

ハートプランの補助金を活用して行きます

「とつ2ウォーキング」の活動は、社協の活動として昨年始まった活動で、昨年に引き続き、ハートプランの補助金の10万円を頂きました。

本補助金はハートプランの活動を推進し、普及啓発を図り、根付かせるための補助金です。

この補助金を使って、本活動のPRに努め、多くの方々に参加して頂き、地域の絆の強化に加えて、地域の人々の健康寿命の延長、認知症の予防等につなげていきたいと考えております。

その為、地域の方々に、参加のお知らせを配布するだけでなく、ウォーキングの見所の資料を作成したり、開催報告等を作成して、関係者に配布して楽しんで頂き、とつ2ウォーキングに参加して良かったと思っただけの活動にしていきます。

更に、具体的なウォーキングの計画の策定に当たっては、運営会議で事前にルートを確認し、安全の確保に努め、より多くの方が参加し易く、楽しんで頂ける活動にしていきます。



戸塚第二地区 子ども会の活動について

子ども会では地域の皆さんとのふれあいを大切に色々な活動をしています。

学校の校外委員も兼任のため、旗持ちや学区巡りなども行います。

夏休みにはラジオ体操を3日間行ったり、富岡八幡宮大祭の焼きそば担当や神輿のお手伝いなどがあります。

私は役員になる前の年にお祭りに初めて参加しましたが、皆さんが汗だくになって一生懸命焼きそばを作ってらっしゃいました。

秋にはレクリエーション大会のお手伝いや、お楽しみ会などがありイベントが盛り沢山です。

私は役員になって、色々やることがあって大変なのでは?と不安でしたが、子ども会役員になった6人が集まってみると、とても楽しくて確かに大変なこともありますが、やりがいを感じています。

初めてのことで、慣れない点も多く、どこまでやれるのかは分かりませんが子ども会役員一同、一丸となって戸塚第二地区の皆さんの素敵なお手伝いが出来たらいいなと思っています。

11月には新しい役員の選出もあります。

我こそは・・・と思われる方がいらっしゃいましたら立候補をお待ちしております。

戸塚第二地区子ども会 岡本真由美

防災技術を学びましょう (5) 消火の機会は3度ある

地震による火災は、被害を拡大する最も重要な因子です。従って、地震の際に火災を起こさないようにするにはどう行動すればよいのでしょうか。地震の時に火を消すチャンスは3度あると言われております。

第1が「揺れを感じた時」

揺れを感じた時に火を使っていたら、まずこの火を消しましょう。「身の安全」確保しながら無理せず目の前の火種を消すことが第1です。

第2が「揺れが収まった時」

火は簡単には燃え移るものではありません。揺れが収まってから慌てることなく消しても十分間に合います。火災の原因になるストーブを消したり、燃えやすいものを遠ざけることも重要です。

第3が「火災になった時」

万一、火災になってもいきなり燃え広がるものではありません。

揺れが収まってから消しても間に合います。火災の初期なら、落ち着いて消火すれば、ほとんどの火災は消すことができます。初期消火が重要なのです。

今後の活動予定 (7月～)

NO	活動内容	日程	場所	備考
1	ふれあいサロン	7月11日(火)	矢沢町内会館	毎月、第2火曜日、11時～14時(70歳以上の方) 参加費 200円(食事代込)
2	にこにこキッズ	7月4日(火)	矢沢町内会館	月1回、第1火曜日、10:00～11:30
3	ふれあい太極拳	毎日曜日	矢沢公園	1、8月及び第5日曜日は休み、 雨天中止、9:00～、参加費1か月300円
4	骨・骨クラブ	7月13、27日 (木)	矢沢町内会館	毎月第2、4木曜日、10時～12時 参加費500円/月、タオル、飲み物持参
5	とつ2 ウォーキング	7月20日(木)	源氏山公園の 散策	戸塚駅西口バスセンター上広場、 AM8:30集合

お問い合わせ 事務局: 実方 TEL 871-5990